

## 【参考】あいち農業イノベーションプロジェクトについて

愛知県では、農総試や大学が有する技術、フィールド、ノウハウとSU等の新しいアイデアや技術を活用した共同研究体制の強化を図り、新しい農業イノベーションを創出するために「あいち農業イノベーションプロジェクト」を2021年度から進めています。

現在、2022年度に選定したSU等と農総試が共同で18課題の「研究開発型」のイノベーション創出に取り組んでいます。

また、2024年度からは、新たな取組として、県の普及指導員がSU等と産地を結び、現場の「ほ場」で既存技術の応用や機器の改良、アプリの開発などにより、課題解決のために必要な新技術の迅速な導入を目指す「現場フィールド活用型」のイノベーション創出に取り組んでいます。

## 「研究開発型」イノベーション創出における6つのテーマ（18課題）の概要

No.	共同研究の相手 (所在地)	概要
<b>テーマⅠ 土地利用型作物のスマートモデルの実現</b>		
1	株式会社ジェイテクト (刈谷市)	収穫作業における肉体的な負担軽減のための農業用アシストスーツの開発〔テスト販売開始〕
2	株式会社誠和。 (栃木県下野市)	データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発
3	サイポート株式会社 (名古屋市中区)	マルチスペクトルカメラ間の生育推定式の互換性を確保する技術の開発
4	鋤柄農機株式会社 (岡崎市)	気象変動による夏季の湿害回避のため、大豆の出芽不良を回避することができる高速播種機の開発〔試作品を開発〕
<b>テーマⅡ データ駆動型施設園芸モデルの実現</b>		
5	株式会社AGRI SMILE (東京都千代田区)	環境・生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発
6	株式会社TOWING (名古屋市中種区)	愛知の野菜品目（キャベツ・トマト）における高機能バイオ炭 <sup>*</sup> 利用技術の開発 ※植物の炭等に微生物と有機質肥料を付加してつくられた人工土壌で、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が開発した技術を基に同社が開発
7	GREEN OFFSHORE株式会社 (静岡県浜松市中央区)	県内で広く普及している環境測定装置と連動した灌水制御システムの構築〔試作品を開発〕
8	Green Drop〔起業予定〕 (名古屋大学)	植物の生体分子を検知するマーカーの開発による、生産現場での植物診断を行う技術の開発
<b>テーマⅢ 持続可能な畜産モデルの実現</b>		
9	入部百合絵氏〔起業予定〕 (愛知県立大学) ファーマーズサポート株式会社 (鹿児島県鹿児島市)	牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発（2者共同実施による選定）

No.	共同研究の相手 (所在地)	概要
10	<small>たかすまさのり</small> 高須正規氏〔起業予定〕 (岐阜大学)	豚の超音波画像診断による採卵・受精卵作製技術の開発
<b>テーマⅣ テクノロジーで魅せる愛知ブランドの実現</b>		
11	株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	独自のゲノム編集因子を用いた花きの新品種開発
12	グランドグリーン株式会社 (名古屋市中村区)	ゲノム解析を用いた虫害耐性水稻品種の開発及びゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発
<b>テーマⅤ 未来へ繋げるサステナブル農業の実現</b>		
13	株式会社ニッポンジーン (東京都千代田区)	簡易な DNA 濃縮技術（農総試開発技術）を用いた環境 DNA の検出キットの開発〔試作品を開発〕
14	株式会社ミライ菜園 (名古屋市中村区)	大葉を対象としたスマートフォンによる AI 病害虫診断技術の開発〔試作品を開発〕
15	高圧ガス工業株式会社 (大阪府大阪市北区)	企業等からの排出 CO <sub>2</sub> を利用した光合成条件を最適化する CO <sub>2</sub> 局所施用技術の開発〔試作品を開発〕
16	ジカンテクノ株式会社 (大阪府大阪市福島区)	高機能カーボン・植物性シリカ等による保温技術の開発〔試作品を開発〕
17	センスコム合同会社 (名古屋市中村区)	灌水や施肥などの遠隔制御を見据えた低コストな茶園の IoT 土壌管理技術の開発〔試作品を開発〕
<b>テーマⅥ デジタルで結ぶスマートサプライチェーンの実現</b>		
18	ウォーターセル株式会社 (新潟県新潟市)	生産者の栽培状況やこだわりなどの情報を PR する有機米等の販売促進サービスの構築〔試作品を開発〕

### 「現場フィールド活用型」イノベーション創出における5つのテーマの概要

No.	テーマ名	参画企業（所在地）	提案内容
I	ハウス内環境と植物生長の見える化	<small>アイティこうぼうジーン</small> 株式会社 I T 工房 Z (名古屋市中区)	ハウス内の温度、湿度などの環境の変化が植物の生長に与えた影響を見える化し、栽培管理に活かすアプリの開発
II	IoT を活用したノンストレス樹体管理	GREEN OFFSHORE 株式会社 (静岡県浜松市中央区)	生育状況や栽培環境のデータから、高品質な果実生産を可能にするアプリの開発
III	イネカメムシを制するアラートシステム	<small>にほんのうやく</small> 日本農薬株式会社 (東京都中央区)	イネカメムシの発生を AI によりリアルタイムに把握し、アラートを配信するシステムの開発
IV	IPM(農薬に頼らない防除)技術を推進するアタッチメント	<small>にいみりいちてっこうしょ</small> 株式会社新美利一鉄工所 (岡崎市)	花きの病気を防除する UV-B ランプについて、植物や施設の資材への影響を軽減するアタッチメントの開発
V	作業負担を軽減するアタッチメント	<small>すぎうらはつじょう</small> 有限会社杉浦発条 (高浜市)	キュウリのつる下げ作業の省力化に寄与する器具の作成